



書道家
成光 ほのかさん(志津川)
Honoka Narumitsu

キラリ東温この人なう No.98

輝く人にインタビュー

教室が静寂に包まれる中、体全体を使い、大胆に筆を運ぶ。5分ほど時間をかけて文字を書き上げる。

松山東高校3年生の成光ほのかさんは第60回愛媛県学生書道展で愛媛県知事賞を受賞、第46回全国高等学校総合文化祭(高文祭)で菅公賞・特別賞と数々の成績を受賞した。今年、東温市二十歳を祝う会の看板を書いた成光さん。

「書道と習字は違うことを高校生になって実感した。自分の常識が変わった」と話す成光さん。小学校3年生から習い始めた習字は中学生で辞めようと思っていた。そんなときに顧問の阿部先生と出会ったことが書道人生の機転となった。「先生から捻りの技法を教えてもらったことで字が変わり、高文祭でいい成績を残せた」と話す。

技法だけでなく、先生の熱い指導を受けながら一つの語句を根気強く描き続けた成光さんの力も受賞に大きく関わったことだろう。

これからも正々堂々と自分の道を歩んでほしい。

編集後記

二十歳の皆さん、おめでとございます！今を生きる皆さんの姿はキラキラで眩しすぎました！これからも東温市のこと忘れないうね〜(和田)

今月号は1月8日に行われた二十歳を祝う会を特集していますが、式典で驚いた場面がありました。懐かしい友人に会い、話したいことは山ほどある中、礼儀をしっかりとわきまえ、式典に臨む姿勢…すごく頼もしく思えました！(渡部)

目次 Contents

02_特集 ハタチ。ここが出発点/08_スイッチとうおん/12_子育てガイド/14_ふれあい広場/18_Pick Up 剣士-村上哲彦/22_情報BOX/26_暮らしと健康のカレンダー/28_キラリ東温この人なう